

PDM₂: Project Design Matrix (PDM) Verison 2

案件名: メキシコ自動車産業基盤強化プロジェクト

協力期間: 2012年10月から2015年10月までを予定(計37ヶ月)

プロジェクトサイト: メキシコ全土、特にグアナフアト州、ヌエボレオン州、ケレタロ州及びメキシコシティ

対象受益者: グアナフアト州政府、ヌエボレオン州政府、ケレタロ州政府及びProMexicoの職員、メキシコ自動車部品サプライヤー(Tier-2)

2014年5月22日

プロジェクトの要約	指標	入手手段	外部条件
(上位目標) メキシコの自動車サプライチェーンが強化される。	1. 日系自動車部品サプライヤー(Tier-1)による現地部品調達率の向上	メキシコ自動車部品工業会等の統計資料 Tier-1企業及びJETROへのヒアリング	日本、メキシコ両国の外交・経済関係に異常な変化が生じない。
(プロジェクト目標) 対象州における日系自動車部品サプライヤー(Tier-1)とメキシコ自動車部品サプライヤー(Tier-2)とのサプライチェーンを促進する枠組みが強化される。	1. 技術支援を受けたメキシコ自動車部品サプライヤー(Tier-2)と日系自動車部品サプライヤー(Tier-1)とのビジネスが増加する。 2. KAIZEN活動支援、データベースの拡充、セミナー、商談会の開催を通じ日系自動車部品サプライヤー(Tier-1)とメキシコ自動車部品サプライヤー(Tier-2)の商談機会が増加する。 3. KAIZENサポート・サービスの提供、データベースの整備、商談会の開催を実施する体制が各州ごとに設置される。	1-1 3州政府及びJETROの報告資料 1-2 Tier-1企業へのヒアリング 2-1 3州政府、Tier-1企業、Tier-2企業へのヒアリング	州政府は自動車サプライチェーンを支援する枠組みを維持する。 Tier-1企業のビジネス環境が急激に悪化しない。
(成果)			
1. 各州においてメキシコ自動車部品サプライヤー(Tier-2)に「KAIZENサポート・サービス」(注)を提供する体制が強化される。	1. メキシコ自動車部品サプライヤー(Tier-2)に提供するKAIZENサポート・サービスの事業計画が完成する。 2. 事業計画推進のためのアクション・プラン(年間実施計画)が策定される。	プロジェクト報告書 3州政府へのヒアリング及び報告資料	Tier-1企業は、今後もT-2企業からの現地調達を図る方針を継続する。 訓練を受けた社員は、引き続きTier-2企業に留まる。 Tier-2企業は、競争力強化の努力を怠らない。
2. メキシコ自動車部品サプライヤー(Tier-2)が、日系自動車産業サプライチェーン参入に向けた品質・コスト・デリバリーの改善活動を継続できる力を持つ	1. KAIZEN活動支援を受けた65%のメキシコ自動車部品サプライヤー(Tier-2)が、その品質・コスト・納期(QCD)の改善目標を達成する。	3州政府、Tier-1企業、Tier-2企業の報告資料 3州政府、Tier-1企業、Tier-2企業へのヒアリング インバクト調査報告書	
3. 力をつけたメキシコ自動車部品サプライヤー(Tier-2)が自ずと円滑に協力日系自動車部品サプライヤー(Tier-1)に推薦されるためのデータベースが強化される。	1. 州政府及びProMexicoのサプライヤー・データベースが、Tier-1企業を満足させる程度に改善される。 2. 75%の日系自動車部品サプライヤー(Tier-1)が商談会のためにデータベース照会依頼を行う(*2)。 3. 各州においてサプライヤー・データベース管理体制が確立される。	3州政府及びJETROの報告資料 3州政府、Tier-1企業及びJETROへのヒアリング	
4. メキシコ自動車部品サプライヤー(Tier-2)が、日本のビジネス慣行及びKAIZENへの理解を深める。	1. セミナーに参加したメキシコ自動車部品サプライヤー(Tier-2)の70%が、日本のビジネス慣行及びKAIZENを理解する。 2. 日本のKAIZEN活動が研修を受けたメキシコ自動車部品サプライヤー(Tier-2)の現場で実践される。	本邦研修実施報告書 プロジェクト報告書 Tier-1及びTier-2企業へのヒアリング & 質問状	
5. 日系自動車部品サプライヤー(Tier-1)とメキシコ自動車部品サプライヤー(Tier-2)の商談機会が増加する。	1. 商談会が少なくとも年一回、州政府の主催で開催される。 2. 全国の自動車部品サプライヤー(Tier-1,Tier-2)を対象にプロジェクト成果の普及セミナーがProMexico主催にて開催される。	1-1 プロジェクト報告書 1-2 3州政府へのヒアリング 2-1 プロジェクト報告書 2-2 ProMexicoへのヒアリング	
(活動)	投入		3州政府の自動車産業政策に急激な変化が生じない。
0-1 モデル日系自動車部品サプライヤー(Tier-1)の選定	メキシコ側	日本側	
0-2 モデル日系自動車部品サプライヤー(Tier-1)向けの活動計画の作成	(カウンターパート人員配置)		
1-1 「成果1」に係る担当者の配置	1. グアナフアト州政府 ①プロジェクト管理者: 経済開発次官 ②プロジェクトマネージャー: 自動車サプライチェーン部長 ③担当: 自動車サプライチェーン部及び自動車部品部	(専門家派遣) 1. 長期専門家: ① チーフアドバイザー ② 自動車産業政策 ③ プロジェクト調整員	
1-2 KAIZENサポート・トレーニング発掘・活用計画立案			
1-3 計画の実施			
1-4 実施結果に基づく計画の見直し			
1-5 マスター・プランの策定			
2-1 モデル日系自動車部品サプライヤー(Tier-1)と協議し、選ばれたメキシコ自動車部品サプライヤー(Tier-2)への技術支援を展開	2. ヌエボレオン州政府 ①プロジェクト管理者: 投資・産業開発次官 ②プロジェクトマネージャー: 産業開発・競争力部長 ③担当: 産業開発・競争力強化部及びヌエボレオン自動車クラスター部	2. 短期専門家: サプライヤーのニーズに応じ、経済産業省(METI)、日本自動車工業会(JAMA)及び日本自動車工業会(JAPIA)の調整の下に、次の分野の派遣について可能性を検討する。 生産管理、金型・ casting、プレス、プラスチック射出成型、冷間鍛造、 casting材料、表面処理、ダイカストおよびマシニング	
2-2 計画に基づき技術支援を実施し、有能なメキシコ自動車部品サプライヤー(Tier-2)には参加証明書を発給			
2-3 技術支援の結果を評価し、モデル日系自動車部品サプライヤー(Tier-1)との協議の下に計画の見直しを実施	3. ケレタロ州政府 ①プロジェクト管理者: 持続的開発次官 ②プロジェクトマネージャー: 事業開発部長 ③担当: 事業開発部及びサプライヤー開発部	(本邦研修員受入れ) 研修科目は、日本のビジネス慣行、生産管理、生産技術及び自動車産業政策・能力開発	
3-1 モデル日系自動車部品サプライヤー(Tier-1)のニーズ調査			
3-2 3州政府、ProMexico、およびJETROが所有するデータベースの見直し	4. ProMexico ①プロジェクト連絡・促進者: 国際関係本部長 ②プロジェクトコーディネーター: 輸出プロジェクト本部長 ③担当: 輸出プロジェクト・ユニット職員	(供与機材) プロジェクト公用車3台、オフィス機器	
3-3 モデル日系自動車部品サプライヤー(Tier-1)のニーズに適応できるメキシコ自動車部品サプライヤー(Tier-2)の選定	(施設・機器) 日本人専門家とカウンターパート用オフィススペース	(その他) ローカルコストの支援	
3-4 有能なメキシコ自動車部品サプライヤー(Tier-2)を訪問し、彼らの技術・生産能力を評価			
3-5 同評価の分析			
3-6 同評価を通して得られた情報をサプライヤー・データベースに追加			
3-7 同評価を日系自動車部品サプライヤー(Tier-1)とメキシコ自動車部品サプライヤー(Tier-2)に通報			
3-8 サプライヤー・データベースの結合の可能性を検討			
3-9 成果3にかかる活動の促進を目的としてワーキンググループが設立運営される。			
3-10 日系自動車部品サプライヤー(Tier-1)からのフィードバックに応じた見直しと改善	(施設・機器) 日本人専門家とカウンターパート用オフィススペース 日本人専門家とカウンターパート用オフィス機器 応接・会議室及びセミナー会場		
4-1 日本のビジネス慣行と生産システムに関するセミナーをJETROの協力の下に実施			
4-2 日本のビジネス慣行、生産管理、生産技術および自動車産業政策・能力開発に係る本邦研修を計画			
4-3 研修候補者の人選			
4-4 本邦研修の実施			
4-5 本邦研修の評価			
5-1 商談に係る会合・セミナーをJETROの協力の下に計画			
5-2 同会合・セミナーを開催			
5-3 同会合・セミナーの評価をJETROの協力の下に実施			
5-4 商談結果に関する普及セミナーを実施			

*1 持続性確保のため、メキシコ自動車部品サプライヤーのKAIZEN活動を官民連携体制により各州政府が中心となって支援するサービス